

日本史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 16 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
5. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰ること。
10. 試験時間は 60 分である。
11. マーク記入例

良い例	悪い例
●	○ ⊗ ⊙

〔 I 〕 古代の政治・経済・社会に関する次の文章A～Cを読み、下の設問に答えよ。

解答はすべてマーク解答欄に記入せよ。

A 日本列島における古代国家の形成には、中国大陸や朝鮮半島との関係が大きな影響を与えていた。618年に隋が滅亡し、そののち中国を再統一した唐の出現は、東アジアの諸国に政治的・軍事的緊張をもたらした。これに対応して、百済・・新羅の朝鮮諸国では、政治権力の集中をはかったが、中央集権的な体制をめざした倭国にとっても、朝鮮半島の情勢は無視することはできないものであった。

唐が新羅と結んで、660年に百済の義慈王を降伏させると、百済復興をめざした鬼室福信らの要請をうけた倭国は、百済救援を決定し救援の兵を送ったが、663年、倭・百済の連合軍は唐・新羅の連合軍とで戦闘をおこない大敗した。倭国軍は、地方豪族が独自に編成した軍隊を中央の将軍が指揮するかたちをとり、中央の氏族もそれぞれ独自の兵力を編成していたとされており、敗戦を契機に内政改革を進めて、中央集権的な政治体制とそのうえに成り立つ軍制を整備することが課題とされた。

設 問

1 空欄 a・bに入る語の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① a 高句麗 | b 鴨緑江 | ② a 高句麗 | b 白村江 |
| ③ a 渤海 | b 鴨緑江 | ④ a 渤海 | b 白村江 |

2 下線部(ア)に関連して、敗戦後の出来事として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 西日本各地に朝鮮式山城をつくり、防衛体制の整備を進めた。
- ② 海外の情報を得やすくするために、難波に遷都した。
- ③ 兵士を動員するための台帳として、はじめて庚寅年籍という戸籍をつくった。
- ④ 齊明天皇の没後、即位した天智天皇は八色の姓を制定して、豪族の統制をはかった。

3 朝鮮半島との関わりのなかでおこった出来事について述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- Ⅰ 倭国の中央政権による朝鮮半島出兵の動きに対して、北九州の豪族が反乱をおこした。
- Ⅱ 加耶(伽耶)地域の領有をめぐって新羅と対立していた倭国は、隋に使者を派遣した。
- Ⅲ 百済と同盟関係を結んだ倭国は、海を渡って高句麗と戦った。

- ① Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ ② Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ ③ Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ
- ④ Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ ⑤ Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ ⑥ Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

B 697年、持統天皇は孫の軽皇子に譲位した。即位した文武天皇のもとで、新しい律令、大宝律令が完成した。この律令では、中央行政の組織を定めるとともに、地方行政制度や各種の租税制度、兵役や労役の制度について定め、人々は戸籍・計帳にもとづいて把握される体制が整えられた。正倉院に残された721年の戸籍には、兵士となった人々の名の下に「兵士」と記されている。兵士は、各地の軍団で訓練を受けるほか、都の警備にあたる c や、九州に送られ防人となるものがあった。

設 問

4 空欄cに入る語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 健児 ② 衛士 ③ 勘解由使 ④ 檢非違使

5 下線部(i)に関連して、地方行政制度について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 全国を畿内と七道の諸国に区分して支配した。
② 諸国には、国一郡一里という行政単位をおくことがはじめられた。
③ 国司や郡司には、それぞれの地方の有力な豪族が任命された。
④ 大宝律令の制定時、東北や九州で制度が施行されていない地域があった。

6 下線部(ウ)に関連して、律令が定める租税制度に関する説明として正しいものの組み合わせを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

X 租を納めるもととなる口分田は、6歳以上の男女に、良・賤ともに班給された。

Y 調は、21歳以上の男女に賦課された。

Z 調や庸の都への運搬は、納めるものの負担とされた。

- | | |
|---------------|---------------|
| ① X—正 Y—正 Z—誤 | ② X—正 Y—誤 Z—正 |
| ③ X—正 Y—誤 Z—誤 | ④ X—誤 Y—正 Z—正 |
| ⑤ X—誤 Y—正 Z—誤 | ⑥ X—誤 Y—誤 Z—正 |

7 下線部(エ)に関連して、防人となった東国の兵士やその家族の歌を収めている書物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 『万葉集』 ② 『風土記』 ③ 『懷風藻』 ④ 『経国集』

C 10世紀の前半，日本列島の東西で二つの大きな戦乱がおこった。坂東(関東^(カ)地方)と瀬戸内海を舞台におこった承平・天慶の乱とよばれた二つの乱で，乱を鎮圧した勝者とその子孫たちは中央の官人となり，「都の武者」となっていた。清和源氏の頼光は摂関家とつながり受領として活躍していったが，その弟の d は，11世紀前半に再び坂東でおこった e の乱で追討使に任じられ，乱を平定したことで坂東に進出する足がかりを得た。そののち，子の頼義が前九年合戦を，頼義の子義家が後三年合戦^(カ)を鎮圧したことで，源氏は東国での基盤を固めることになった。

設問

8 空欄 d・eに入る語の組み合わせとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① d 満仲 e 平国香 ② d 満仲 e 平忠常
 ③ d 頼信 e 平国香 ④ d 頼信 e 平忠常

9 下線部(カ)に関連して，坂東でおこった戦乱を描いた書物として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 『将門記』 ② 『純友追討記』
 ③ 『陸奥話記』 ④ 『保元物語』

10 下線部(カ)の合戦以後の出来事として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 戦乱などの社会不安を背景に，末法思想が民衆の間に急速に広まった。
 ② 後三条天皇は，荘園の乱立をおさえるため，延久の荘園整理令を発した。
 ③ 東北地方は，清原(藤原)清衡やその子孫が支配する地となった。
 ④ 武士の実力が認められ，宮中を警護する滝口の武士がはじめておかれた。

〔Ⅱ〕 中世の政治・文化に関する次の文章A・Bを読み、下の設問に答えよ。解答は記述解答欄に記入せよ。

A 次に示す史料は、1334年(建武元)8月に成立したと考えられる、時の社会状況を風刺した落書らくしよの一部である。これを読んで、下の設問に答えよ。なお、読解の便宜のために記述を一部改変している。

このころ 此比都ニハヤル物	夜討強盗謀 a	めしうど <small>そら</small> 召人早馬虚騒動
なまくひげんぞく 生頸還俗自由出家	にわか <small>まよいもの</small> 俄大名迷者	そらいくさ 安堵恩賞虚軍
本領ハナルハ訴訟人	もんじよ <small>ほそつづら</small> 文書入タル細葛	ざんにん 追従護人禅律僧
b スル成出者	きようかんが 器用堪否沙汰モナク	モルハ人ナキ決断所 <small>(ア)</small>
(中 略)		
四夷ヲシツメシ鎌倉ノ	右大将家ノ掟ヨリ <small>(イ)</small>	ただ 只品有シ武士モミナ
ナメンタラニゾ今ハナル		

(『建武記』より)

- (注) 召人……獄に入れられた人。
 還俗……出家身分から俗人にもどること。
 器用……有能な人材。
 勘否……物事を処理する能力の有無。
 ナメンタラ……秩序が乱れている。

設 問

- 1 空欄 a には、この落書が成立した時期に京で政権を掌握した人物の発給文書を示す語が入る。その語を漢字二字で記せ。
- 2 空欄 b には、室町戦国時代における身分秩序の動揺という社会的風潮を象徴する語が入る。その語を、漢字三字で記せ。
- 3 下線部(ア)が表わす機関の職掌を具体的に述べよ。
- 4 下線部(イ)が表わす人物の姓名を漢字で記せ。

B 次に示す史料は、イエズス会の宣教師が日本のある町について述べた書簡の内容を示したものである。これを読んで、下の設問に答えよ。

1561年(永禄4)の書簡より

の町は甚だ広大にして、大なる商人多数あり、此の町はベニス市の如く執政官に依りて治めらる
(ウ)

1562年(永禄5)の書簡より

日本全国、当 の町より安全なる所なく、他の諸国において動乱あるも、此の町にはかつてなく、敗者も勝者も、此の町に来往すれば皆平和に生活し、諸人相和し、他人に害を加ふる者なし(中略)町は甚だ堅固にして、西方は海を以て、又他の側は深き堀を以てかこまれ、常に水充滿せり。

(いずれも『耶蘇会士日本通信』より)

設 問

- 5 空欄 c にあてはまる漢字を記せ。
- 6 空欄 c は、中国の統一王朝との貿易によって経済的繁栄をとげた。その王朝の国号を漢字で記せ。
- 7 下線部(ウ)の立場に相当する、この町における地位を漢字で記せ。
- 8 この町の自治的な支配のあり方は、ある人物によって16世紀後半に否定される。その人物の姓名を漢字で記せ。
- 9 上の書簡を書いた人物の名を記せ。

〔Ⅲ〕 次の近世の政治と外交に関する文章について、1～4の設問に答えよ。解答はマーク解答欄に記入せよ。

1 以下の各文は徳川家康の政治的立場や政策等に関する文章である。正しいものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- ① 家康は織田信雄と結んで羽柴秀吉と近江賤ヶ岳で戦ったが、家康優勢のまま和睦は進められた。
- ② 関ヶ原の戦いに勝利した家康は、石田三成方についた西軍の大名を処分し、翌年には大坂城代を設置し、西国や朝廷の動向を監視させた。
- ③ 家康はその勢力を三河の岡崎から東海・中部地方に拡大したが、関ヶ原の戦いに勝利したのち領地を関東に移され、居城を江戸に定めた。
- ④ 家康は1603年(慶長8)征夷大將軍となったが、將軍職が徳川家の世襲であることを示すため、2年後には將軍職を子の秀忠に譲った。
- ⑤ 1615年(元和元)7月最初に発布された武家諸法度は、家康が儒者藤原惺窩に起草させ、秀忠の名によって発布した。

2 以下の各文は近世初期の外交に関する文章である。誤りのあるものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- ① 朝鮮との貿易は1609年(慶長14)に朝鮮と対馬の宗氏との間で結ばれた己酉約条によって再開された。
- ② イギリスは1623年(元和9)平戸の商館を閉鎖したが、それはモルッカ諸島のアンボイナ島で起こったオランダ人によるイギリス商館員虐殺事件がきっかけとなっている。
- ③ 1639年(寛永16)に発令された最後の鎖国令には、キリスト教禁止・イギリス船来航禁止等が定められている。
- ④ 最後の鎖国令が発令された前年には九州の島原半島と天草地方で大規模な一揆が起こっている。その一揆は島原の乱とも呼ばれている。
- ⑤ 鎖国によって日本に来航するのはオランダ船と中国船に限られたが、朝鮮とは対馬藩、琉球とは薩摩藩、アイヌの人々とは松前藩を介して交易が行われた。

3 以下の各文は江戸幕府の享保の改革に関する文章である。正しいものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- ① 1716年(享保元)、紀州藩主徳川吉宗が8代将軍になると、吉宗は家康時代への復古をかかげて幕政の改革に取り組んだ。
- ② 1722年(享保7)には上米の制が定められたが、幕府財政の立直しの本筋は年貢増徴策であり、そのため広くとり入れられたのが検見法である。
- ③ 有能な人材を登用のため足高の制が定められた。町奉行大岡忠相や『農業全書』の著者田中丘隅も吉宗によって抜擢された人材である。
- ④ 棄捐令を出し、激増してきた金銭貸借をめぐる訴訟をその当事者どうしで解決させる一方、公事方御定書を編纂し法制の整備にもつとめた。
- ⑤ 江戸・大坂周辺の地を幕府直轄地とし、対外防備の強化をねらった上知令を発令した。

4 以下の江戸幕府の政策についての文章のうち、田沼時代の政策にはマーク解答欄の①を、寛政の改革における政策は同じく②をマークし、どちらでもない政策には③をマークせよ。

- (1) 『三国通覧図説』や『海国兵談』を著して蝦夷地開拓と海岸防備の必要性を説いた林子平を人心を惑わせるものとして処罰した。
- (2) 困窮した旗本・御家人への対策としては、札差に旗本・御家人への貸金を放棄させ、江戸に流入してきている貧農層への対策としては、旧里帰農令を出して農村に帰ることを奨励した。
- (3) 都市や農村の商人・職人を株仲間として広く公認し、その一環として幕府の専売のもとに銅座・真鍮座・朝鮮人参座等を設け、営業税の増収をめざした。
- (4) ロシアは使節ラックスマンを根室に派遣し、漂流民大黒屋光太夫等の送還とともに日本に通商を求めたが、幕府は通商を拒絶した。
- (5) 将軍と皇女との婚約をまとめたり、宮家(親王家)が三家しかなかったので、閑院宮家を創設して、天皇家との結びつきを強めた。
- (6) 『赤蝦夷風説考』で蝦夷地開発とロシアとの交易の必要性を説いた工藤平助の献策をいれ、蝦夷地開発計画を立て調査隊を派遣した。
- (7) 金との交換価値を表示した定量銀貨の南鐐二朱銀を鑄造し、貨幣の流通量を増やそうとした。

〔IV〕 近代の文化について述べた次の文章A・Bを読み、下の設問に答えよ。解答は記述解答欄に記入せよ(なお、設問2以外はすべて漢字で記せ)。

A 欧米列強に対抗するため、新生の明治国家は積極的に西欧の制度や文化を取り入れようとした。

教育の面では、1871年(明治4)に が設置されたのに続き、翌年には の学校制度を手本とする統一的な学制が敷かれ、小学校教育の普及に力が入れた。しかし画一的な強制に対する批判が起こり、教育制度は改変をかさね、1886年(明治19)に のもとでいわゆる学校令が公布され、小学校・中学校・師範学校・帝国大学などからなる学校体系が整えられた。それとともに、教育政策はしだいに国家主義重視の方向へと変化していき、1890年(明治23)10月発布の によって、忠君愛国が学校教育の中心に据えられた。

近代的な学問研究は、当初、お雇い外国人らに学ぶかたちで開始されたが、やがて日本人学者自身による各分野の専門研究・教育ができるようになった。日本史の分野では、在野の史学者・経済学者である が『日本開化小史』を発表し、新しい歴史観が示された。

設 問

- 1 空欄 a にあてはまる国の行政機関名を記せ。
- 2 空欄 b にあてはまる国名をカタカナで記せ。
- 3 空欄 c にあてはまる、空欄 a の行政機関の大臣をつとめる人物の氏名を記せ。
- 4 空欄 d にあてはまる語を四字で記せ。
- 5 空欄 e にあてはまる人物の氏名を記せ。

B 明治初期、東京を中心に日刊新聞や雑誌が相次いで創刊された。報道にくわえて政治問題の評論もおこなわれ、新しい言論活動が始まった。福沢諭吉・西周などの洋学者が結成した啓蒙思想団体は を発行し、演説会を開催して封建思想の排除と近代思想の普及につとめた。

啓蒙主義・西洋思想導入の流れは自由民権運動に受け継がれたが、1880年代の朝鮮問題を機に、民権論者のなかにも を優先するものが現れた。この思想は条約改正問題をきっかけにさらに先鋭化し、平民的欧化主義の立場をとる らと近代的民族主義を主張する三宅雪嶺・志賀重昂らとのあいだで論争が展開された。

文学界では、明治期に入ってから江戸時代以来の大衆文芸である戯作文学の人気は衰えなかったが、1885～86年(明治18～19)に坪内逍遙は を発表して、人間の心の動きや世相をありのままに描く写実主義を提唱し、日本の近代文学の先駆者となった。

設 問

- 6 空欄 f にあてはまる機関誌名を記せ。
- 7 空欄 g にあてはまる、国家の独立および維持を第一にかかげる政治思想の名称を三字で記せ。
- 8 下線部について、外務卿(のち外務大臣)の井上馨は欧化政策の推進により外交上の懸案事項を解決しようとした。その一環として東京に官設された社交場の名称を記せ。
- 9 空欄 h にあてはまる、雑誌『国民之友』などを刊行した人物の氏名を記せ。
- 10 空欄 i にあてはまる、文学理論についての著作名を記せ。

〔V〕 史料A～Dは、いずれも近現代における詔書の一節である。これらを読み、設問に答えよ。解答はマーク解答欄に記入せよ。なお、史料A～Dは、古いものから順に並んでいる。史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところがある。

A ……曩さきに朕ちんの政府をして 政府と協定せしめ、 を帝国の保護の下に置き、禍源かげんを杜絶とぜつし、平和を確保(ア)せむことを期せり。
爾来じらい、時を経ること四年有余、その間、朕の政府は、銳意 施政の改善に努め、その成績また見るべきものありといへども、 の現制は、なほ未だ治安いまの保持まっとうを完まするに足らず。〔中略〕公共の安寧を維持し、民衆の福利を増進せむが為には、革新(イ)を現制に加ふるの避く可らざること瞭然りょうぜんたるに至れり。

(史料A～Cの出典：井原頼明編『増補・皇室事典』)

設 問

- 1 空欄 a に入る語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。
 - ① 台湾
 - ② 朝鮮
 - ③ 満州国
 - ④ 韓国
- 2 下線部(ア)の協定の内容として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。
 - ① a の外交は日本の外務省がおこなう。
 - ② a に日本の代表として統監を駐在させる。
 - ③ 統監は a の内政・外交全般を監督する。
 - ④ 統監は a の皇帝に拝謁する権利を有する。

3 下線部(イ)の「革新」とは、どのような政策を指しているか。正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 日本が a を併合する。
- ② 日本が a を保護国にする。
- ③ a の軍隊を解散させる。
- ④ a に日本の軍隊を駐屯させる。

B 朕^{おも}惟^{さき}ふに曩^{よるこ}に世界の平和克復^{注1}して の成立するや、皇考^{注2}之を憚^{いやしく}びて帝国の参加を命じたまひ、朕^{おも}また遺緒^{おこな}を継承して苟^いも懈^{おこた}らず前後十有三年その協力に終始せり。

今次 の新興に当り帝国はその独立を尊重し、健全なる発達を促すを以て、東亜^{かこん}の禍根を除き、世界の平和を保つ^{もと}の基^{もと}なりと為す。然るに不幸にして の所見^{はいち}之と背馳^はするものあり。朕^{おも}すなはち政府^{せふ}をして慎重審議ついに を離脱^りするの措置を採らしむるに至れり。

〔注1〕 「平和克復」とは、平和が回復したこと。

〔注2〕 「皇考」とは、天皇の父のこと。

設 問

4 空欄 b・c に入る語の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① b：国際連盟 c：満州国
- ② b：国際連盟 c：中華民国
- ③ b：不戦条約 c：満州国
- ④ b：不戦条約 c：中華民国

5 下線部(ウ)の「政府」について述べた文のうち誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① この内閣の外務大臣は、極東国際軍事裁判で被告になった人物である。
- ② この内閣の総理大臣は、2.26 事件で暗殺された人物である。
- ③ この内閣の文部大臣は、京都帝国大学の滝川幸辰に辞職を求めた人物である。
- ④ この内閣の大蔵大臣は、2.26 事件で暗殺された人物である。

C 大義を八紘に宣揚し坤輿を一宇たらしむるは、実に皇祖皇宗の大訓にして、
朕が夙夜眷々措かざる所なり。而して今や世局はその騒乱底止する所を知ら
ず。人類の蒙るべき禍患また將に測るべからざるものあらんとす。朕は禍乱の
戡定平和の克復の一日も速ならんことに軫念極めて切なり。すなはち政府に命
じて帝国とその意図を同じくする 両国との提携協力を議せしめ、茲
に三国間における条約の成立を見たるは朕の深く憚ぶ所なり。

設問

6 空欄dに入る語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 英米 ② 独ソ
③ 独伊 ④ 英独

7 下線部(エ)の「政府」について述べた文のうち誤っているものを、次の①～
④のうちから一つ選べ。

- ① この内閣の外務大臣は松岡洋右である。
② この内閣の総理大臣は東条英機である。
③ この内閣の時に大政翼賛会が結成された。
④ この内閣の時に日ソ中立条約が締結された。

D 朕は茲に誓を新にして国運を開かんと欲す。〔中略〕旧来の陋習を去り、民
意を暢達し、官民挙げて平和主義に徹し、教養豊かに文化を築き、以て民生
の向上を図り、新日本を建設すべし。

大小都市の蒙りたる戦禍、罹災者の艱苦、産業の停顿、食糧の不足、失業者
(カ) 増加の趨勢等は真に心を痛ましむるものあり。(キ) 然りといへども、我國民が現在
の試煉に直面し、且徹頭徹尾文明を平和に求むるの決意固く、克くその結末を
全うせば、独り我国のみならず全人類の為に、輝かしき前途の展開せらるるこ
とを疑はず。

(出典：塩田庄兵衛・長谷川正安・藤原彰編『日本戦後史資料』)

設 問

8 下線部(㉞)に関して述べた文のうち正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 東京が初めて米軍による空襲を受けたのは1944年11月のことである。
- ② 日本本土を空襲した米軍のB-29爆撃機は、すべてマリアナ諸島の基地から発進した。
- ③ 1945年3月の東京大空襲の結果、学童の集団疎開が始まった。
- ④ 日本本土の沿岸都市のなかには、米軍艦艇による艦砲射撃を受けたところもある。

9 下線部(㉟)に関連して述べた文のうち誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 経済の復興をはかるために第1次吉田茂内閣は、鉄鋼・石炭産業に重点的に資金を投入する傾斜生産方式を採用した。
- ② 幣原喜重郎内閣は、デフレ抑制のために金融緊急措置令を発して預金封鎖などの政策を実施した。
- ③ 敗戦の混乱のなかで、配給制度や公定価格を無視した取引をおこなう闇市が生まれた。
- ④ 1946年5月には皇居前広場で大規模な集会が開かれ、「食糧メーデー」と呼ばれた。

10 この史料が公布された以降の内閣総理大臣の在任順序として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 幣原喜重郎—吉田茂(第1次)—片山哲—芦田均—吉田茂(第2次)
- ② 幣原喜重郎—片山哲—芦田均—吉田茂(第1次)—吉田茂(第2次)
- ③ 吉田茂(第1次)—幣原喜重郎—片山哲—芦田均—吉田茂(第2次)
- ④ 吉田茂(第1次)—幣原喜重郎—芦田均—片山哲—吉田茂(第2次)